

2007 年度

科目名 英語Ⅰ（コミュニケーション）	対象学科・学年 文学部コミ1回生 人間人社1回生	担当者 今井 澄子
授業テーマ 英語によるコミュニケーションの基礎となる聴解力・文法力の養成		
授業の概要と目標 英語によるコミュニケーションの基礎となる文法力を、Listening を中心に初歩的文法項目15項の習得をめざした教材の学習を通じて養成する。毎時間リスニング等を行うことにより、聴解能力・コミュニケーション能力向上が期待される。ときにはTOEFL、TOEICの形式のワークシートでリスニングを中心とした問題を解いて学習進度を確認する。		
評価方法 平常点および授業内での試験・課題等による総合評価		
テキスト Primary English Grammar for Better Understanding	著者 英語学習支援研究グループ	出版社 北星堂
参考書 Work sheets for Compact English Listening Work sheets for Compact English Grammar (適宜プリントにして配布)	著者 船田秀佳 〃	出版社 北星堂 〃
授業スケジュール・内容 1. 基本5文型（1） 第1・2・3文型 2. 基本5文型（2） 第4・5文型 3. 助動詞（1） must, should, may/might, can/could 4. 助動詞（2） will, shall, その他 5. To不定詞（1） 名詞的・形容詞的・副詞的用法、不定詞の意味上の主語 6. To不定詞（2） 完了不定詞、不定詞を含む慣用表現 7. 授業内試験第一回 （これまでの学習内容に関する試験、含・リスニング、終了後に解説を行う） 8. 動名詞（1） 主語・目的語・補語としての用法、動名詞の意味上の主語 9. 動名詞（2） 動名詞の完了形、動名詞を目的語にとる動詞、動名詞を含む慣用表現 10. 分詞（1） 現在分詞 11. 分詞（2） 過去分詞 12. 分詞構文（1） 時・原因/理由・条件/仮定・譲歩・付帯状況を表す分詞構文 13. 分詞構文（2） 完了形・受身形の分詞構文、独立分詞構文 14. 授業内試験第二回 （これまでの学習内容に関する試験、含・リスニング、終了後に解説を行う） 15. 受動態（1） be＋過去分詞＋by～による受動態、by～の省略 16. 受動態（2） by～にならない受動態、受動態を含む慣用表現 17. 使役動詞（1） make, let、使役動詞を使わない一般動詞での言い方 18. 使役動詞（2） have, get、使役動詞を使わない一般動詞での言い方 19. 知覚動詞（1） feel, see, watch, hear、知覚動詞＋目的語＋原形 20. 知覚動詞（2） 知覚動詞＋目的語＋現在分詞、知覚動詞＋目的語＋過去分詞 21. Itの用法（1） 形式主語・形式目的語 22. Itの用法（2） 強調構文、距離・時間・天候・明暗などのIt 23. 授業内試験第三回 （これまでの学習内容に関する試験、含・リスニング、終了後に解説を行う） 24. 関係代名詞（1） 主格・目的格・所有格 25. 関係代名詞（2） 前置詞＋関係代名詞、関係代名詞 what、非制限用法 26. 関係副詞（1） when, where, why, how 27. 関係副詞（2） 非制限用法 28. 比較構文（1） 原級・比較級 29. 比較構文（2） 最上級 30. 授業内試験第四回 （これまでの学習内容に関する試験、含・リスニング、終了後に解説を行う）		